

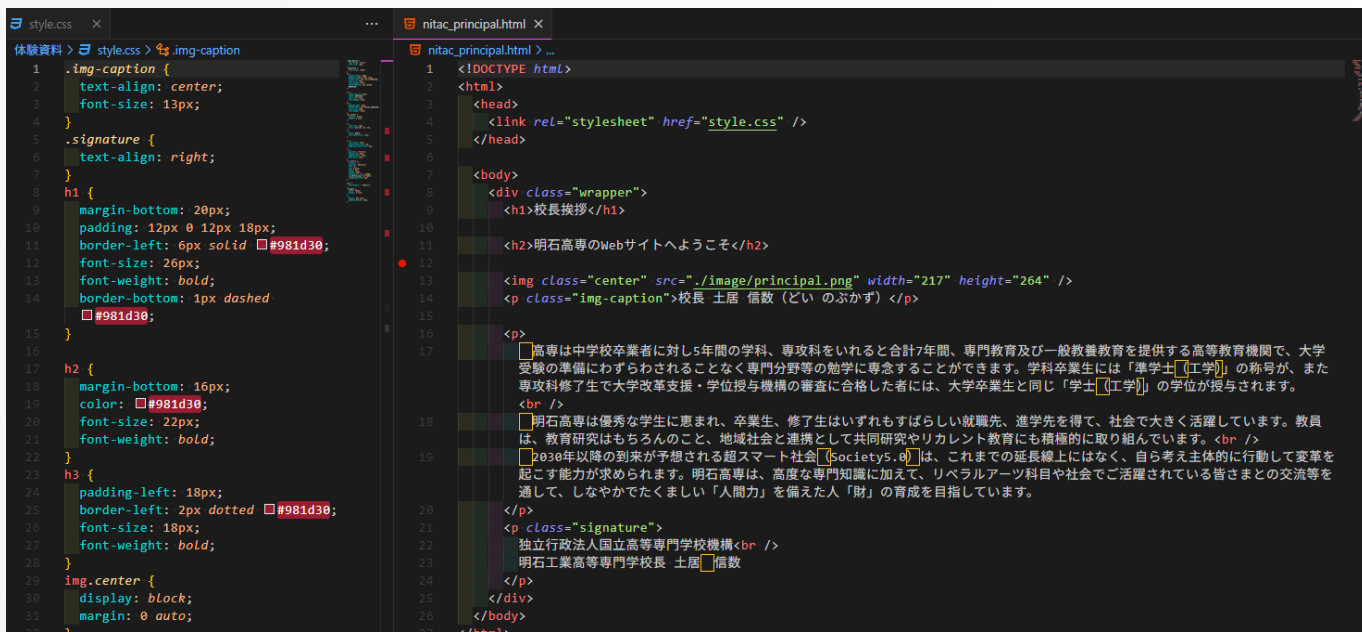
WEB班集体験会へWELCOME

はじめに

皆さん、一緒にWEBサイトを創ってみましょう。今回は、皆が大好きな明石高専のWEBサイトをコピーします。

WEBサイトってなんやねん

WEBサイトは、プログラミング言語によって書かれたテキストをパソコンで処理して読み込むと、表示されるものです。



The screenshot shows a code editor with two files open: `style.css` and `nitac_principal.html`. The `style.css` file contains CSS rules for styling, including a `.img-caption` rule for centering text and a `.signature` rule for right-aligning text. The `nitac_principal.html` file contains the HTML structure, including a `<head>` section with a link to the CSS file, a `<body>` section with a `<div class="wrapper">` containing a `<h1>` for the school name, a `<h2>` for a welcome message, an `` tag for a principal's photo, and a `<p>` tag for the principal's name. The `<p>` tag is styled with the `.img-caption` class. The `<div class="signature">` section contains the school's name and the principal's name, with the principal's name styled with the `.signature` class.

こんな感じの英語のテキストを、パソコンが読み込むと、WEBサイトが表示されます。

本校の使命と教育目標

本校の使命

本校は、教育基本法にのっとり、学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的に、高等教育機関として社会に対して、三つの使命を担っています。

教育

人間味豊かで、創造力があり、いかなる困難にも屈しない強固な意志と厳しい試練にも耐えうる強健な身体とを持ち、豊かな教養があり、工学についての基礎学力が十分で、実践的技術に優れた人物を養成する。

研究

学術研究の発展に寄与するため、地域の企業、自治体や民間組織などと共同研究を進め、研究活動の成果を教育に還元する。

地域連携

地域に根ざした高専という視点から、技術交流や地域の発展に寄与する活動を通じて、教職員・学生参画により地域社会との連携を図る。

教育目標

本校では豊かな教養と感性を育てると共に、科学技術の進歩に対応した専門の知識・技術を教授し、以下の能力を備えた技術者を養成することを目標にしています。

- 1 | 豊かな人間性
- 2 | 柔軟な問題解決能力
- 3 | 実践的な技術力
- 4 | 豊かな国際性と指導力

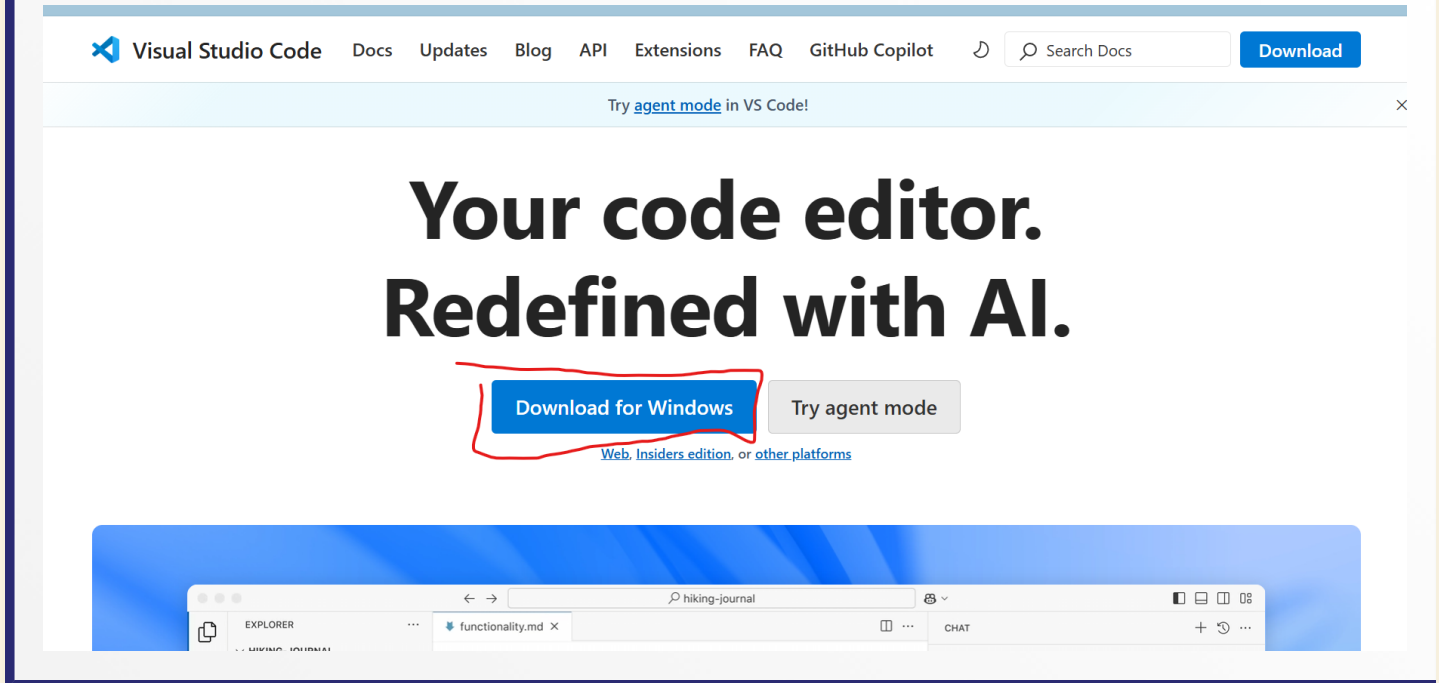
今日は、この英語のテキスト、つまりプログラムを書いて、WEBサイトを作ってみましょう。

エディターのインストール

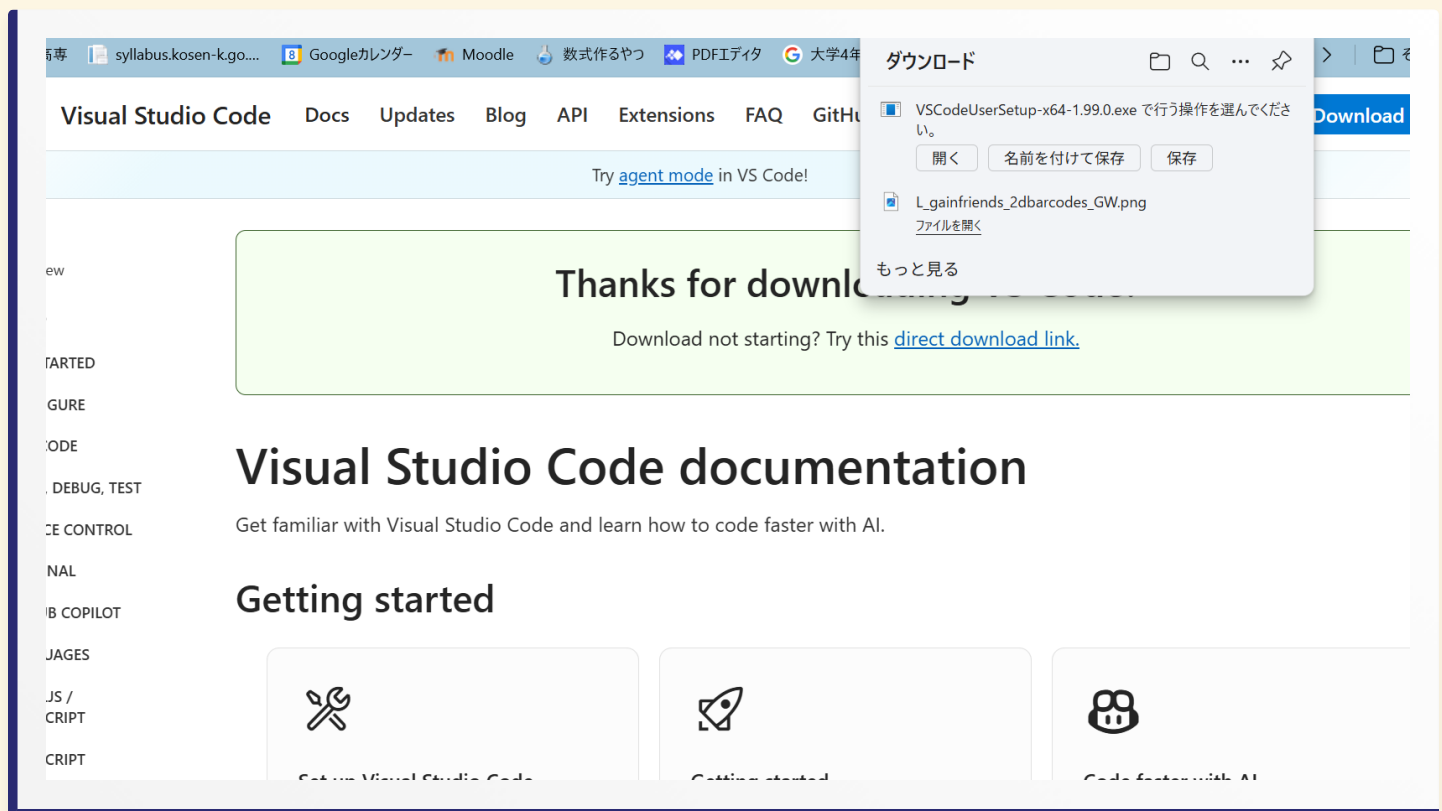
早速始めていきます。まずは、このプログラムを書くためのソフトウェアであるエディターをインストールします。

[こちら](#)をクリックしてください。

(もしくはブラウザ(Edge推奨)で「VSCode」と検索してください。)



ここをクリックして、ダウンロードしてください。



次に、「開く」をクリックしてください。

するとインストールが始まりますよ

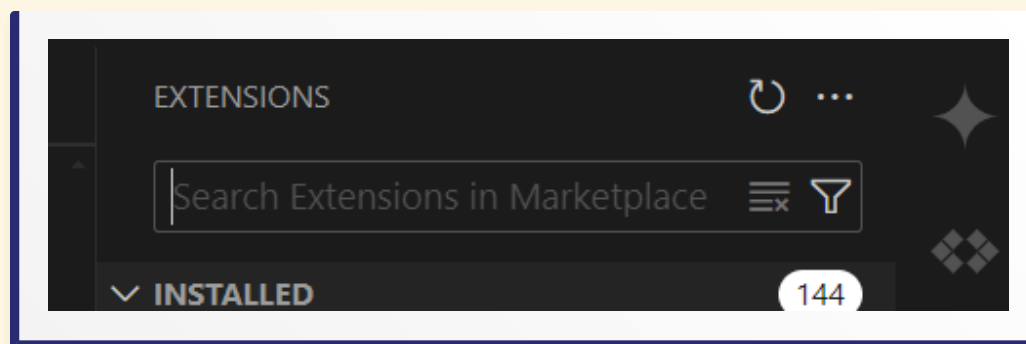
基本的には、「次へ」や「はい」をクリックしていけば大丈夫です。

そうして、インストールが終わったら、VSCodeを開いてください。

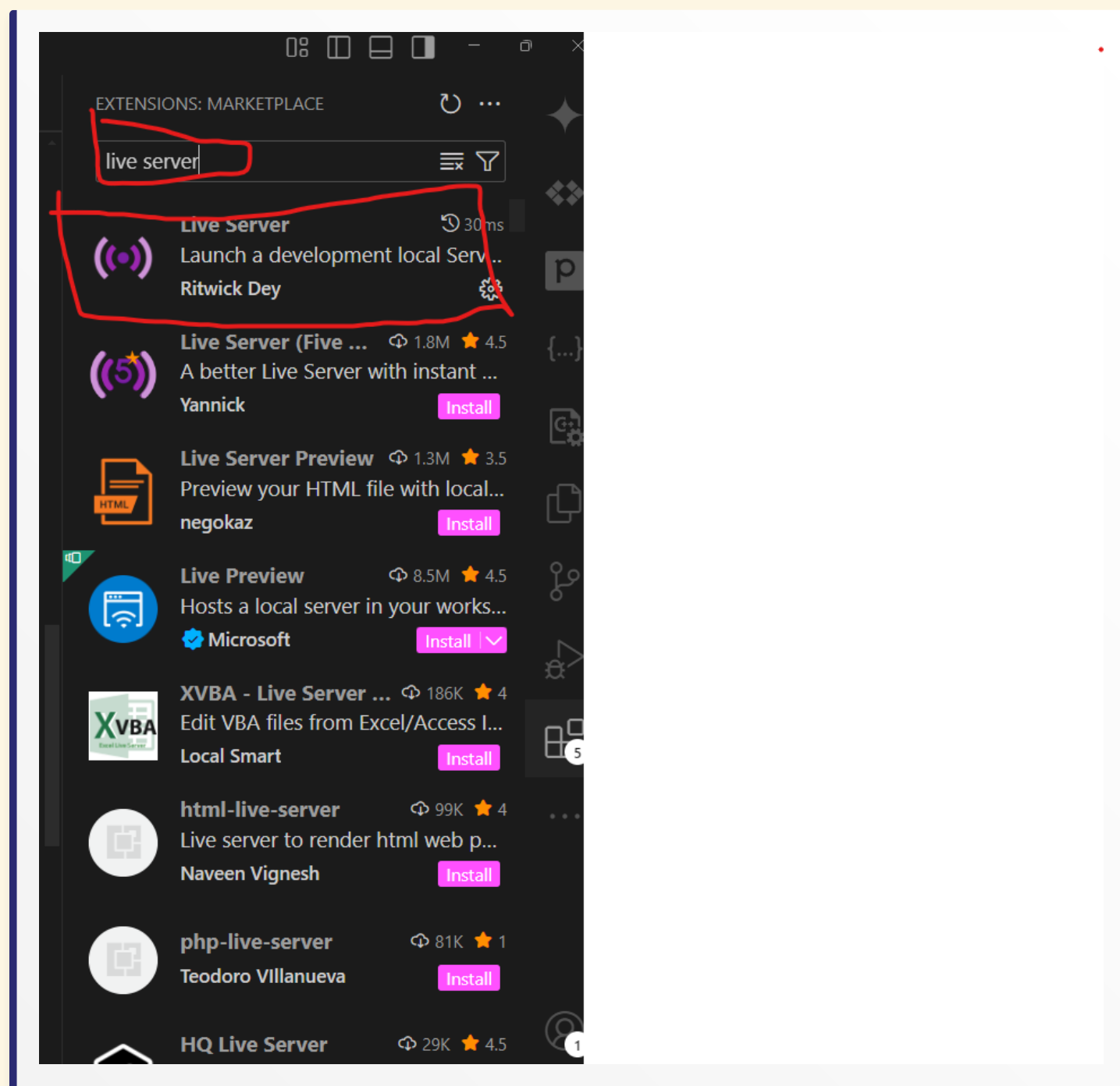
拡張機能をインストール

Live Serverという拡張機能(追加機能)をインストールします。

Control(Ctrl) + Shift + Xを全て同時に押して、拡張機能のページを開きます。



この部分に「Live Server」と入力してください。



そこで、インストールボタンをクリック



Live Server

Ritwick Dey

62,137,629



Launch a development local Server with live r...

Install



Auto Update



DETAILS

FEATURES

CHANGELOG

[Wanna try **LIVE SERVER++** (BETA) ? It'll
enable live changes without saving file.
<https://github.com/ritwickdey/vscode-live->

Installation

Identifier ritwickdey.lives

Version 5.7.9

完了！

フォルダを開く

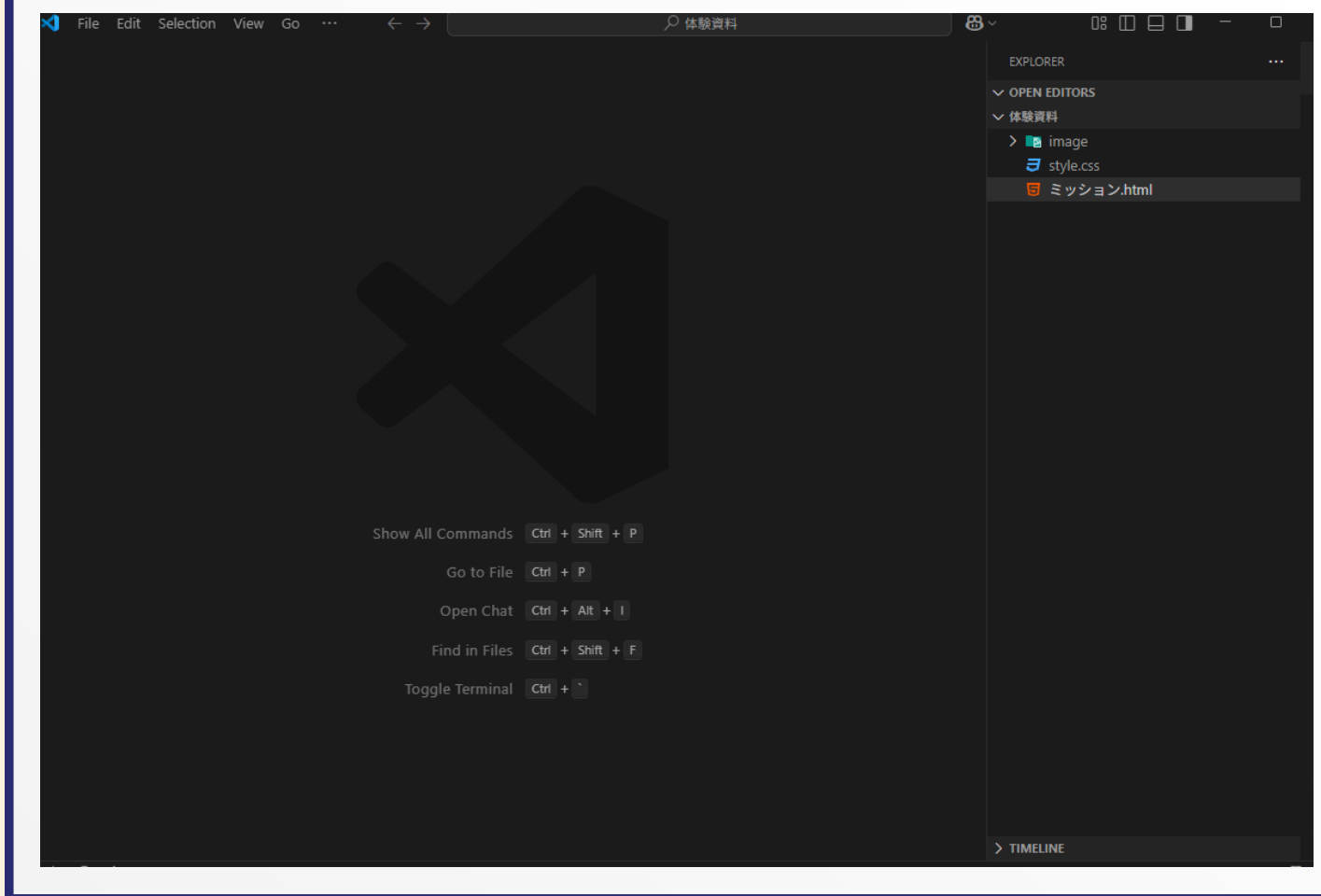
次に、今回使うプロジェクトをこのVSCodeで開いてみましょう!!! なので、「Control(Ctrl) + J」キーを同時に押して、ターミナルを開きます。そして、以下のコマンドをコピー&&ペーストしてください

```
powershell -Command "Invoke-WebRequest -Uri 'https://drive.google.com/uc?export=download&id=1ZWuMAd8hAv_ZD2rabZ0SCfkW4ozBl4xf' -OutFile  
"$env:USERPROFILE\Downloads\jouken.zip"; New-Item -ItemType Directory -  
Path "$env:USERPROFILE\Downloads\jouken" -Force; Expand-Archive -Path  
"$env:USERPROFILE\Downloads\jouken.zip" -DestinationPath  
"$env:USERPROFILE\Downloads\jouken" -Force; code  
"$env:USERPROFILE\Downloads\jouken\体験資料"
```

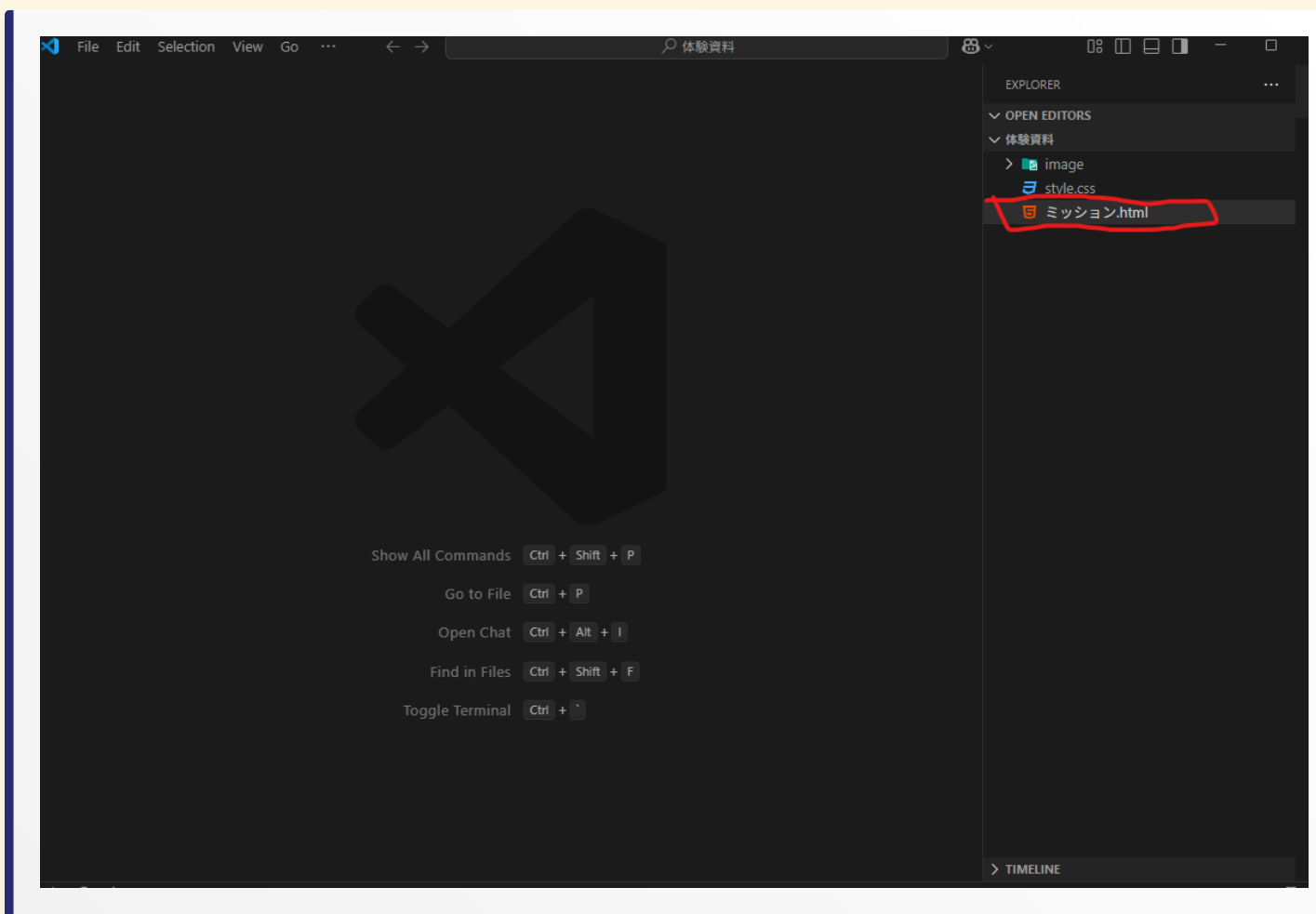
これで、インターネットから、データをダウンロードしてきて、VSCodeでフォルダが開かれます。

実際にプログラムを書いてみよう

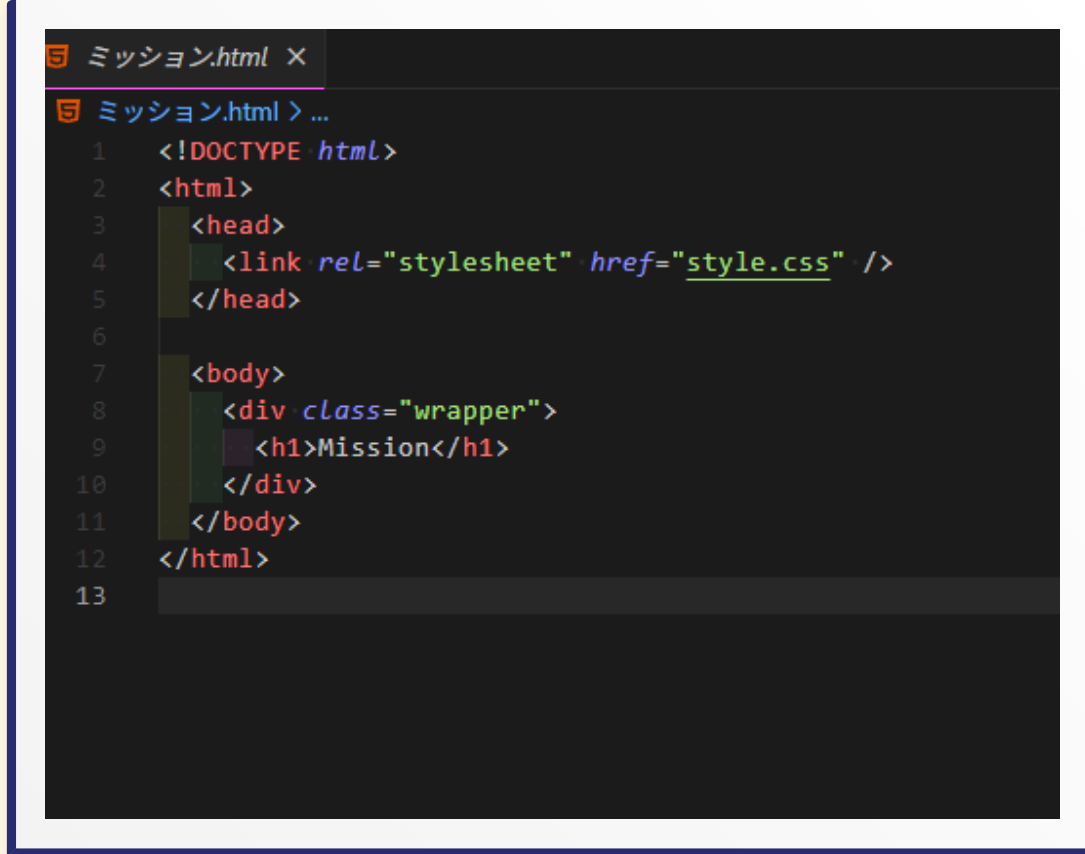
長い準備が終わりました では、実際にプログラムを書いてみましょう！



こんな感じだと思います。



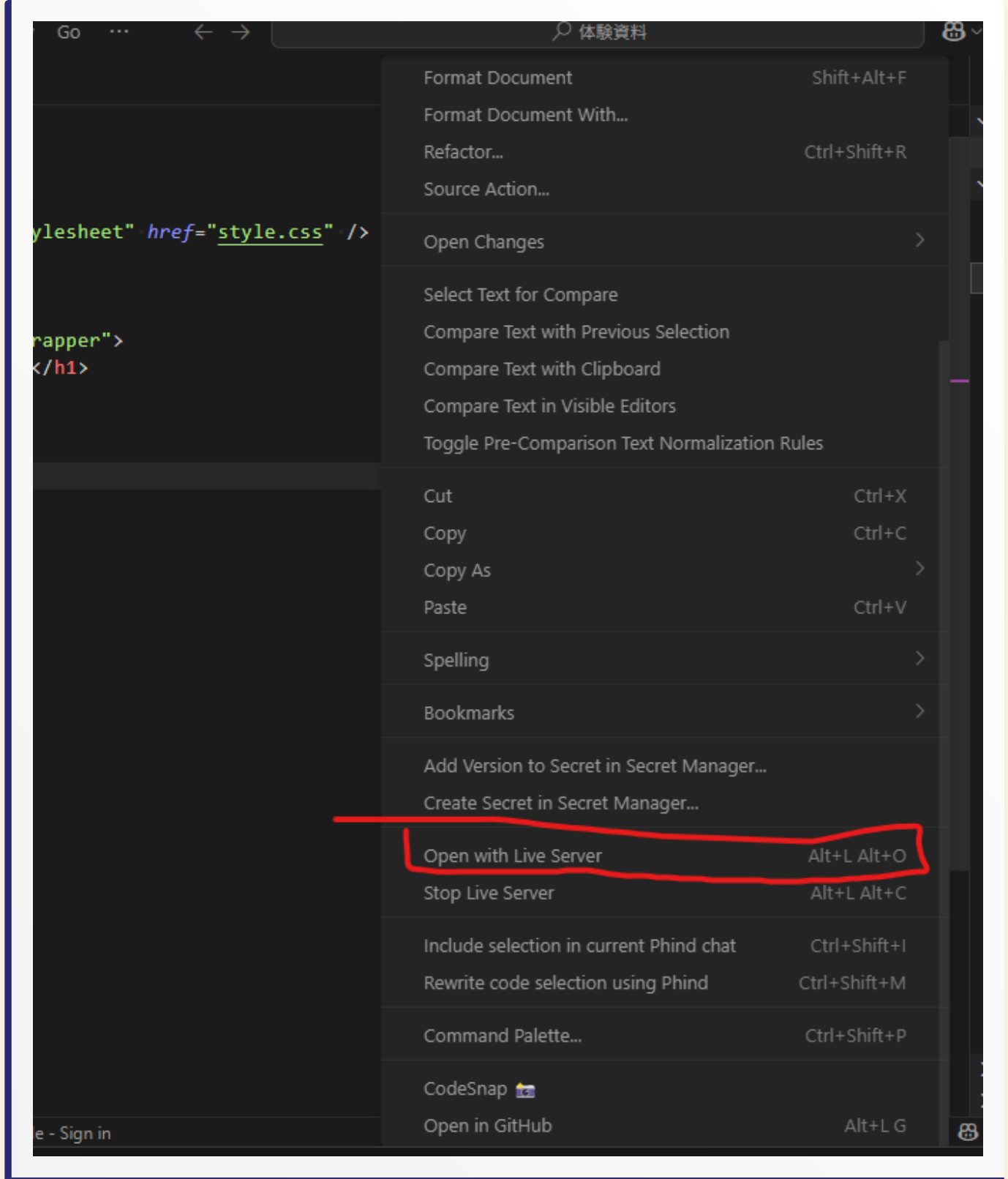
次には「ミッション.html」というところをクリックすると、

A screenshot of a code editor window with a dark theme. The title bar at the top shows a file icon, the name 'ミッション.html', and a close button. The editor content shows HTML code with syntax highlighting. Line numbers 1 through 13 are visible on the left. The code includes a DOCTYPE declaration, a head section with a link to 'style.css', and a body section with a div containing an h1 element with the text 'Mission'.

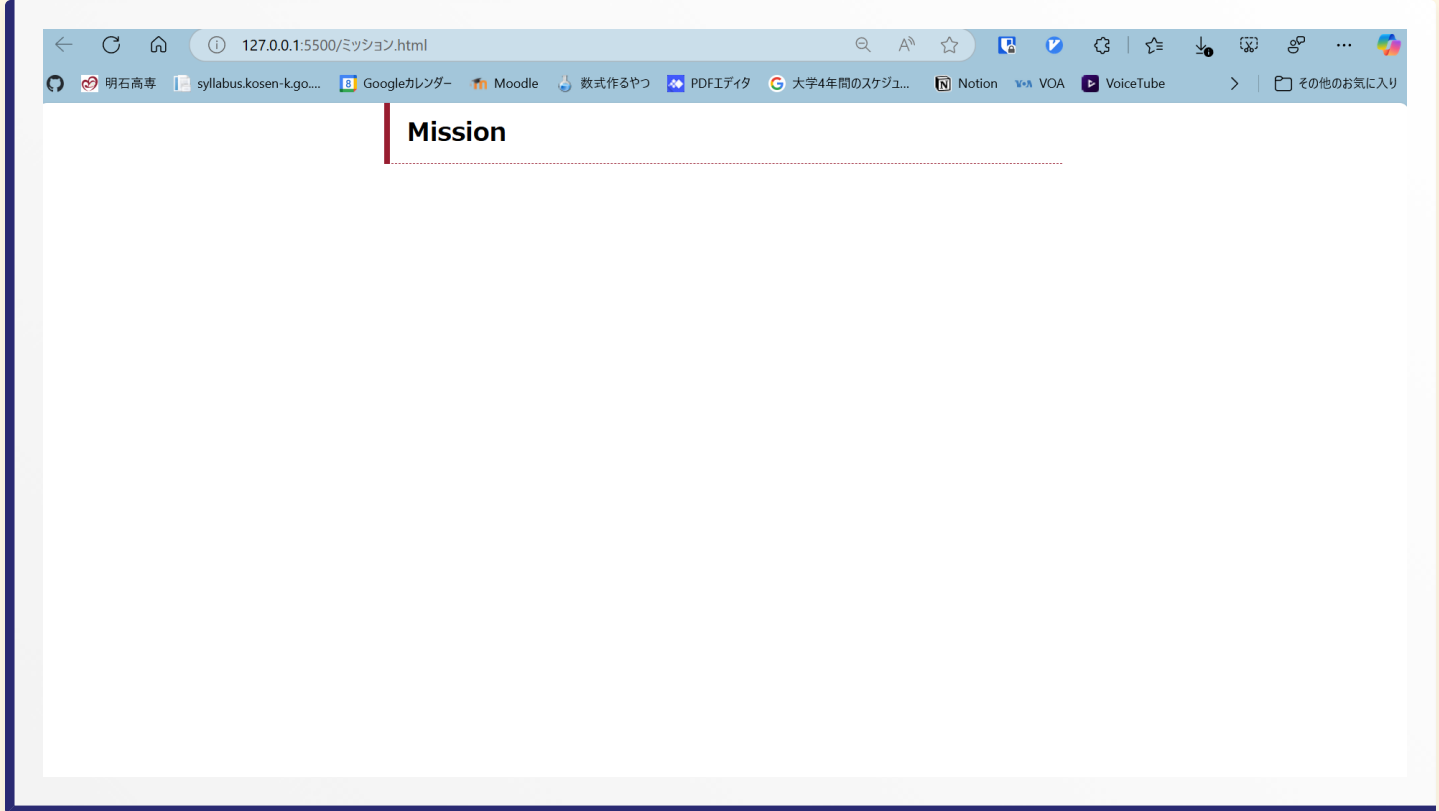
```
1 <!DOCTYPE html>
2 <html>
3   <head>
4     <link rel="stylesheet" href="style.css" />
5   </head>
6
7   <body>
8     <div class="wrapper">
9       <h1>Mission</h1>
10    </div>
11  </body>
12 </html>
13
```

これが出てくる。

これを、実際にブラウザで表示してみましょう。右クリックして、「Open with Live Server」をクリックしてください。



すると、ブラウザー(Edge)において、こんな風に表示されるでしょうか？



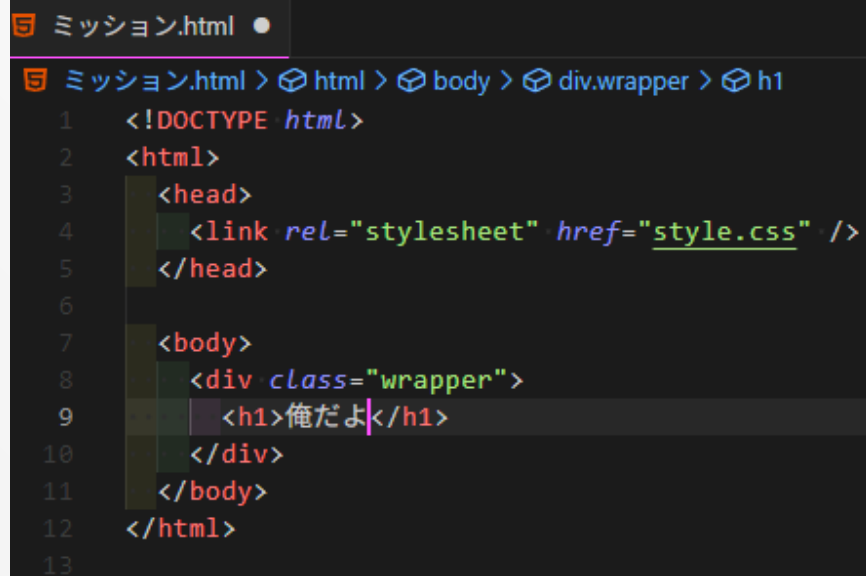
いい感じです。VSCodeの方に戻ってみて、

A screenshot of the Visual Studio Code (VS Code) editor. The file 'ミッション.html' is open. The code is as follows:

```
1 <!DOCTYPE html>
2 <html>
3   <head>
4     <link rel="stylesheet" href="style.css">
5   </head>
6
7   <body>
8     <div class="wrapper">
9       <h1>Mission</h1>
10    </div>
11  </body>
12 </html>
13
```

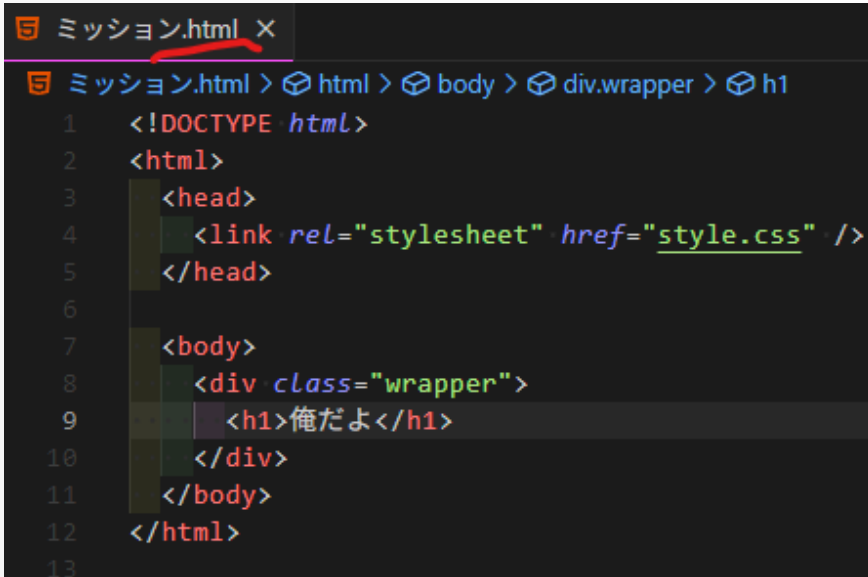
The line containing the code `<h1>Mission</h1>` on line 9 is circled in red.

この「Mission」の部分を書き換えてみましょう



```
1 <!DOCTYPE html>
2 <html>
3   <head>
4     <link rel="stylesheet" href="style.css" />
5   </head>
6
7   <body>
8     <div class="wrapper">
9       <h1>俺だよ</h1>
10    </div>
11  </body>
12 </html>
13
```

そこで、ここ重要。しっかり保存しなきゃいけないので。「Control(Ctrl) + S」を同時に押してください。(編集したたびに毎回保存しなきゃいけないので、注意してください。)



```
1 <!DOCTYPE html>
2 <html>
3   <head>
4     <link rel="stylesheet" href="style.css" />
5   </head>
6
7   <body>
8     <div class="wrapper">
9       <h1>俺だよ</h1>
10    </div>
11  </body>
12 </html>
13
```

(上の部分が少し変化してるのがわかりますか？これが、保存されている証拠です。)

ブラウザの方をしてみると、

```

ミッション.html
<!DOCTYPE html>
<html>
  <head>
    <link rel="stylesheet" href="style.css" />
  </head>
  <body>
    <div class="wrapper">
      <h1>俺だよ</h1>
    </div>
  </body>
</html>

```

なんと、更新されてます。こうやって、プログラムを書いて、保存して、ブラウザで確認するという流れを繰り返していきます。

いまからやること

今日のゴールは、こんな感じのプログラムを書くことです。

```

<!DOCTYPE html>
<html>
  <head>
    <link rel="stylesheet" href="style.css" />
  </head>
  <body>
    <div class="wrapper">
      <h1>本校の使命と教育目標</h1>
      <h2 class="heading--md">本校の使命</h2>
      <p>本校は、教育基本法の精神にのっとり、学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的に、高等教育機関として社会に対して、三つの使命を担っています。</p>
      
      <h2>教育目標</h2>
      <p>本校では豊かな教養と感性を育てると共に、科学技術の進歩に対応した専門の知識・技術を教授し、以下の能力を備えた技術者を養成することを目標にしています。</p>
      
    </div>
  </body>
</html>

```

少しお勉強をしましょう

1. 見出し1(h1)
2. 見出し2(h2)
3. 本文(p)
4. 画像(img)

- 見出し2(h2)
- 本文(p)
- 画像(img)

このウェブページの構成要素はこれらです。つまり、見出し(h1,h2)と本文(p)と画像(img)を理解していただければ、これを書けるぞということですね。

見出しの書き方

見出し(ヘッダー、header)はHTMLでは `<h1>` から `<h6>` までのタグで表現します。これで、見出しにしたい内容を囲むのです。始まりは`<h1>`そして、終わりは`</h1>`です。

```
<h1>これは見出し1です(最も大きい見出し)</h1>
<h2>これは見出し2です(見出し1より小さい)</h2>
```

本文(段落)の書き方

本文はpタグ(paragraph)で表現します。

```
<p>これは段落(本文)です。長い文章を書くときに使います。</p>
```

画像の挿入方法

画像は `` タグで挿入します。

```

```

- `src` 属性: 画像ファイルへのパス
- `alt` 属性: 画像が表示できない時の代替テキスト この画像ファイルへのパスというのは、画像が保存されている場所を指定するものです。今回は./imageというフォルダに画像を保存しているので、`src="image/画像ファイル名.png"` という形になります。

実際に書いてみよう

では、皆様は、

```
ミッション.html X
ミッション.html > html > body > div.wrapper > h1
1  <!DOCTYPE html>
2  <html>
3    <head>
4      <link rel="stylesheet" href="style.css" />
5    </head>
6
7    <body>
8      <div class="wrapper">
9        <h1>俺だよ</h1>
10     </div>
11   </body>
12 </html>
13
```

この赤い部分を以下のコードのように書いてください。これらを使って、目標のページを作ってみましょう：

```
<h1>本校の使命と教育目標</h1>
```

```
<h2>本校の使命</h2>
```

```
<p>本校は、教育基本法 の精神にのっとり、学校教育法 に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的に、高等教育機関として社会に対して、三つの使命を担っています。</p>
```

```

```

```
<h2>教育目標</h2>
```

```
<p>本校では豊かな教養と感性を育てると共に、科学技術の進歩に対応した専門の知識・技術を教授し、以下の能力を備えた技術者を養成することを目標にしています。</p>
```

```

```

分からないこととか、おかしいってときは、遠慮せずに聞いてください。

まとめ

実際のアプリケーション(instagram, twitter, youtubeなど)は、この技術を発展させていったものです。HTML, CSS, JavaScript, Vue.js, Python といろんな技術が出てきます。WEB班では、そんなアプリケーション開発をみ

んなで楽しく学んでいこうと頑張っています。高専プログラミングコンテストに出てヤッホーすることをモチベーションにして、頑張っていきましょう。